

久万高原警察署協議会会議録
(令和3年度第2回)

日時	令和3年10月6日（水曜日）午後2時50分～午後4時30分	
出席者	1 警察署協議会 会長以下6人 2 久万高原警察署 署長以下7人	
議事概要	1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 各担当課による業務推進結果等の説明 (1) 業務推進結果（令和3年6月から同年9月） (2) 業務推進計画（令和3年10月から令和4年2月） 4 諮問及び答申	
	諮 問	答 申
	<p style="text-align: center;">「高齢者を事件・事故から 守る諸対策」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ サポートカー導入を推進するため、購入の際に町から支給される補助金について、広報活動を強化すべきだ。 ○ 学校で防犯教育を実施するなど連携し、家族で特殊詐欺防止について話し合える環境づくりを推進してはどうか。 ○ 特殊詐欺発生時は、防災無線による広報活動を強化してはどうか。 ○ 運転免許証を返納した電動車いすを使用する高齢者に対して、交通指導など街頭指導を強化してはどうか。

5 意見・要望

【委員】

現在、明神小学校下の交差点で、毎日警察官の方が見守り活動をされていることに感謝を申し上げたい。

今後も継続して見守り活動の実施をお願いしたい。

【委員】

面河地区の、以前交通事故が発生した場所付近で、定期的に駐在所の方が、赤色灯を点灯しての駐留警戒を実施していただいている。

感謝申し上げるとともに、今後も継続していただきたい。

6 質疑・応答

【委員】

特殊詐欺のアポ電が県内で多発しているとのことだが、固定電話への着信が多いのか、それとも、携帯電話に直接掛けてくるのか、いずれのケースが多いのか。

【刑事生活安全課長】

特殊詐欺のアポ電は、自宅固定電話ではなく携帯電話に直接掛けてくるケースが多い。

これは、特殊詐欺対策仕様の固定電話が普及してきたことや、特殊詐欺グループなどの間で、個人の携帯電話番号が取引されており、携帯電話へ直接掛けることが、以前に比べ容易になったためと考えられる。

7 その他

(1) 高所における救助訓練の視察



(2) 会議開催状況

